

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 3 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 7 月 17 日(2024.7.17)

【公開番号】特開 2023-51444(P2023-51444A)
【公開日】令和 5 年 4 月 11 日(2023.4.11)
【年通号数】公開公報(特許)2023-067
【出願番号】特願 2021-162112(P2021-162112)
【国際特許分類】

A 6 1 K 8/9789(2017.01)

10

A 6 1 K 8/37(2006.01)

A 6 1 Q 1/00(2006.01)

【F I】

A 6 1 K 8/9789

A 6 1 K 8/37

A 6 1 Q 1/00

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 7 月 8 日(2024.7.8)

【手続補正 1】

20

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0016

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0016】

また、前記溶媒における炭酸ジカプリリル、トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル、及びオリーブオイルは、略同量で含有されることが好ましく、具体的には、前記溶媒全量に対する各含有量の最大値が最小値の 1.5 倍以下であることが好ましく、1.2 倍以下であることがより好ましく、1.1 倍以下であることがさらに好ましい。また、特に好ましい態様では、炭酸ジカプリリル：トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル：オリーブオイル = 1 : 1 : 1 (重量比)である。

30

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

また、前記溶媒における炭酸ジカプリリル、トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル、及びオリーブオイルは、略同量で含有されることが好ましく、具体的には、前記溶媒全量に対する各含有量の最大値が最小値の 1.5 倍以下であることが好ましく、1.2 倍以下であることがより好ましく、1.1 倍以下であることがさらに好ましい。また、特に好ましい態様では、炭酸ジカプリリル：トリ(カプリル酸/カプリン酸)グリセリル：オリーブオイル = 1 : 1 : 1 (重量比)である。

40